

令和7年度 事業報告

調査研究部

1 学校の管理運営に関わる調査及び研究に関すること

(1) 第42回北海道公立学校事務長研究協議会の開催

○令和7年9月18～19日の2日間日程で、ホテルライフオート札幌で開催した。主管支部は石狩・札幌市立支部。主な内容は次のとおり。

◆講演 題：「災害発生時の地域での支え合い～要配慮者の避難支援～」

講師：札幌市保健福祉局総務部地域福祉・生活支援課係長 乙坂 明史 様

演 題：「児童相談所業務概要」

講師：北海道中央児童相談所・地域支援課長 笠原 香代 様

◆研究協議Ⅰ 発表題：「令和6年度職階別中央研修参加報告」

発表支部：十勝支部

研究協議Ⅱ 発表題：「公務災害の事例集の紹介」

発表支部：釧路支部

研究協議Ⅲ 発表題：「多湿期の校舎管理（一年後の君へ）」

発表支部：根室支部

研究協議Ⅳ 発表題：「誰でもわかる？ソフトウェア資産管理」

発表支部：オホーツク支部

◆本庁説明 テーマ：「道立学校事務職員人材育成支援に係る取組状況について」

講師：北海道教育庁総務政策局総務課
主幹（人材育成官） 橋本 真 様

(2) 道立学校事務改善に関する必要な調査研究

事務改善による学校事務の効率化・省力化の推進及び課題の改善策について、調査研究を行う。

○「省力化」について、現在運用可能なシステムの利活用により省力化をいかに行うかという視点での調査研究を行った。この視点での情報収集や会員への事例紹介の方法の確立について研究を進めるとともに、過去の事務室の状況と現状を比較確認し、将来はどのようなになっているのかという観点も盛り込みながら研究を進めていきたい。

2 会員の資質向上に関すること

(1) 調査研究推進委員研究協議会の開催

調査研究推進委員と本部調査研究部との連携強化及び調査研究活動の活性化を図るため、研究協議会を開催した。

◆期 日：令和7年11月7日（金）

◆会 場：ホテルライフオート札幌

【研究協議会の内容】

①研修：「業務における各種サービス（サイトおよびアプリケーション等）の利用状況について」

講師：北海道公立学校事務長会 調査研究部

②研究協議

- ・本部設定テーマによる全体協議
「個人情報の取扱いに係る実際について」
- ・支部間で協議を要する議題報告
- ・各支部情報交換

(2) 新任事務長等への研修支援

各支部や教育庁総務政策局総務課主幹(人材育成専門官)と連携し、新任事務長及び昇任候補者を対象とした研修会等の開催企画及び支援を行う。

○令和7年度においては各支部からの要望はありませんでした。

3 調査研究活動の推進に関すること

(1) 支部研究を活用・発信

各支部の研究活動等を取りまとめて他支部に情報提供し、翌年度の調査研究推進委員研究協議会における協議題への採用や全道・全国研究協議会での発表等につなげるなど、各支部の調査研究推進委員と連携し、支部研究活動を積極的に活用・発信する。

○各支部の研究活動等を他支部へ情報提供する機会を設けることができなかった。調査研究推進委員研究協議会の場を活用して、可能な限り対面で情報交換をできる方策をとりたい。

(2) 支部研究活動への支援

活発な支部研究活動となるよう各支部の調査研究推進委員と連携しながらニーズを把握し、支援を行う。

○調査研究部から各支部に積極的に発信することができなかった。

令和8年度においては、発信も行うよう準備を進めたい。また、各支部調査研究推進委員間でも気軽にやり取りをできる通信体制の準備をしたい。

また、支部内での研究協議のために事務長会 Zoom アカウント利用の推進をする。

4 その他

部会は Zoom を活用し、会場集合にかかる部員の負担軽減に努め、研究活動を行った。次年度も引き続き部員の負担軽減に努めながら研究活動を行いたい。